

ラグビーワールドカップ 2023 フランス大会において 報道用カメラ使用率でキヤノンが No.1 を達成

キヤノンは、ラグビーワールドカップ 2023 フランス大会の準決勝・3 位決定戦・決勝の計 4 試合における報道用カメラ使用率調査において、プロフォトグラファーの使用率が約 58%^{※1} となり、No.1 を達成しました。決定的瞬間を捉えるプロフォトグラファーを支え、大会の成功に貢献しました。



数多くの撮影で使用された
「EOS R3」



多くのスポーツ撮影でプロが使用している
「RF100-300mm F2.8 L IS USM」



決定的瞬間を狙うフォトグラファー

プロフォトグラファーの世界において、カメラメーカーには、先端技術や最高クラスの性能を備えた機材に加え、きめ細やかなサービスやサポートの提供などの「総合力」が求められています。

これまでキヤノンは、さまざまなスポーツイベントの舞台裏で、撮影機材のトラブルなどにより決定的瞬間を逃さないよう、プロフォトグラファーの業務を止めない「ゼロ・ダウンタイム」を提供すべく、カメラ・レンズのメンテナンスや技術サポートなどを通して、報道の現場を支えてきました。また、フォトグラファーの使用機材がミラーレスカメラに移行する中、「EOS R3」（2021年11月発売）や「EOS R5」（2020年7月発売）などの EOS R シリーズや、RF レンズシリーズを発売し、お客様のニーズに応じてきました。その結果、キヤノンが協賛するラグビーワールドカップ 2023 フランス大会での報道用カメラ使用率調査において、プロフォトグラファーの使用率が約 58% となり、No.1 を達成しました。今大会では、4 会場^{※2} のスタジアム内にカメラのサービスブースを開設し、スピーディーなメンテナンスや修理を実施しました。

キヤノンは、これからもプロフォトグラファーから信頼されるサービス・サポートに取り組むと同時に、多くの方に親しまれる魅力的な製品を提供し続けることで、写真・映像文化の発展に貢献していきます。

<カメラサービスブースを利用しているプロフォトグラファーのコメント>

Getty Images 社 Paul Gilham 氏（シニアディレクター）

弊社のフォトグラファーは、カメラに対して最先端のテクノロジーに加え、高い信頼性を求めます。大会期間中、キヤノンが提供してくれた素晴らしいサービスとサポートのおかげで、我々は機材についての心配なく、ラグビーワールドカップ 2023 のドラマを写真におさめることができ、数々の忘れがたいプレーの瞬間を永く引き継がれる財産として残すことができました。

アクションプレス社 Lynne Cameron 氏（ニュージーランド代表 公式フォトグラファー）

私はフォトグラファーとしての全てのキャリアを通じ、キヤノンのカメラを使っています。どのような場面でも優れた写真が提供できる機材であり、なにより、世界中のイベントを取材する中でもキヤノンプロフェッショナルサービスが常にそばにいて、迅速な修理サービスや機材の貸出しなど、最高レベルのサポートを提供してくれます。おかげで、今回のラグビーワールドカップ 2023 でも機材トラブルを心配することなく、トライやゴールの瞬間を逃さずに撮影することができました。

※1. 計 4 試合の平均。キヤノン調べ。

※2. OL スタジアム、スタッド・ド・マルセイユ、スタッド・ド・ニース、スタッド・ド・フランス。